

再発婦人科がんに罹患し MSI 検査の実施経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター産科婦人科では、マイクロサテライト不安定 (MSI) により検査を実施された方の診療情報を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容 (実施計画書・関連資料等) について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

再発婦人科癌治療におけるマイクロサテライト不安定性検査の有効性に関する後方視的研究

【研究の背景と目的】

マイクロサテライト不安定性 (MSI) 検査が保険適応となり、再発進行がんに対するペムブロリヅマブの使用が可能になりました。しかしながら、MSI 検査及びペムブロリヅマブの使用による長期的予後についてはまだよくわかっておりません。

そこで今回の研究は MSI 検査を行った患者さんのカルテを調査して、その結果とペムブロリヅマブ使用による治療効果について調べます。

【対象となる方】

2018年2月1日～2024年3月31日までに、再発婦人科がんと診断され、MSI 検査を受けた患者

【使用する検体・診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。

年齢、身長、体重、分娩歴、閉経年齢、がん腫、病期、病理組織型、MSI 検査同意日、MSI 検査結果、その他の遺伝学的検査結果、手術歴、化学療法歴、その他の治療歴。

なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から 2024年3月31日まで実施され、約 50名の患者さんにご協力いただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。
また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本産科婦人科学会や日本婦人科腫瘍学会などで発表、または各学会誌へ投稿する予定ですが、その際も患者様を特定できる個人情報は公表しません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 山口 乃里子（助教）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 担当者：山口 乃里子（助教）

電話番号：048-965-1135（直通）

月・水・木・金 10時～16時

以上